

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合



運用報告動画は[こちら](#)、または左のQRコードからご覧ください

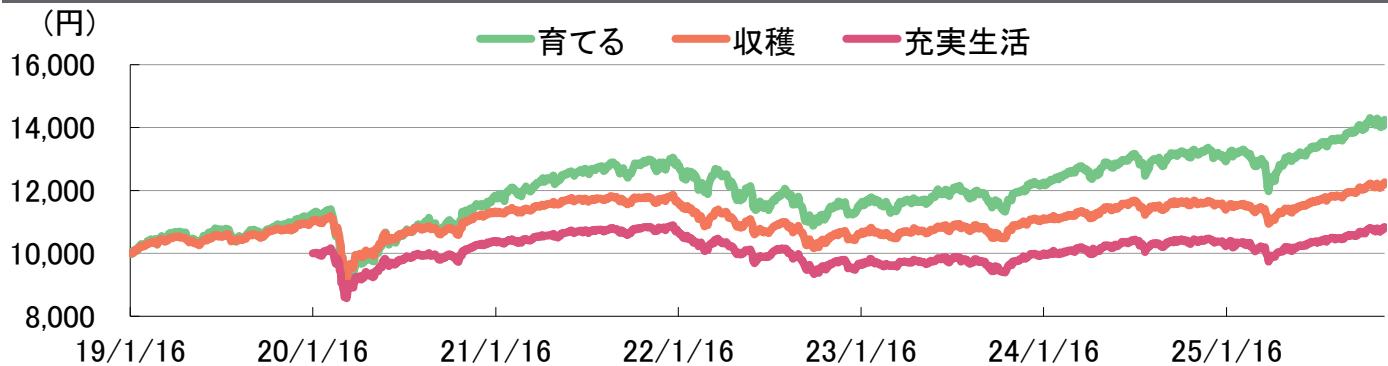
(当資料と動画は更新タイミングが異なることがあります。)

*当資料のデータおよびコメントにつきましては、特に記載がない限り作成基準日時点のものとなります。

設定来分配金再投資基準価額の推移と期間別騰落率



期間別騰落率(税引前)	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
種まき (2023年12月18日設定)	-0.1%	0.8%	3.0%	2.0%	-	1.8%



分配金再投資基準価額は、信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後の基準価額に税引前分配金を再投資したものとして計算しています。将来の分配金は、運用状況によって変化します。また、期間別騰落率は税引前分配金を再投資したものとして計算しています。

運用実績

	種まき	育てる	収穫	充実生活
1万口当たり基準価額(円)	10,179	14,251	10,506	7,608
前月末基準価額との変化幅(円)	-6	-23	37	20

基準価額は信託報酬控除後のものです。変化幅は、月末基準価額(当月分配金込み)で計算しています。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。



HSBC Asset Management

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

市場動向(前月比)

株式	米国株式	↗	過熱感のあったAI(人工知能)関連銘柄が下落したものの、利下げ観測の高まりを受けて小幅上昇となった
	欧州株式	↗	ウクライナの停戦への期待や米利下げ観測などが株価を後押しした
	新興国株式	↘	AI関連銘柄が割高感から下げたほか、冴えない経済指標を受けて中国経済に対する懸念が重しとなった
債券	先進国国債	↗	ドイツや英国、日本の利回りが上昇、価格は下落する一方、米国の利回りは低下、価格は上昇した
	世界社債	↗	米利下げ観測が追い風となり、世界社債、高利回り債券ともに上昇した
	高利回り債券	↗	
	新興国債券	↗	米長期金利の低下を受けて、米ドル建て、現地通貨建てとともに上昇した

今後の見通し

概観		米国の経済は堅調に推移しているものの、今後は他の先進国の水準に收れんし、利益成長の裾野は新興国など米国以外の市場にも広がると考える	
株式	米国株式	☁️	2026年には2桁の利益成長が見込まれる。世界全体と比較して割高な水準にあり調整する可能性があるが、AI設備投資の流れが継続するかが鍵となる
	欧州株式	☁️	2026年には企業収益の回復が見込まれるもの、政治および関税をめぐる不確実性が重しとなる可能性
	新興国株式	☀️	株価は割安な水準にあり、先進国との比較で投資妙味がある。また米ドル安の恩恵を受けると考えられる
債券	先進国国債	☁️	世界的な政策不確実性などにより利回りは高止まりしている。米国が景気後退に陥らない限りは利回りが持続的に低下する可能性は低い
	世界社債	☁️	米国債との利回り差は歴史的に見て低水準にあるものの、利回りは適正な水準にある
	高利回り債券	☂️	成長鈍化、インフレリスク、政策不確実性が企業収益に対して潜在的なリスクとなり得る
	米ドル建新興国債券	☁️	新興国の経済環境は良好である一方、米国債との利回り差は低水準で、現地通貨建て債券により魅力があると見る
	現地通貨建新興国債券	☀️	主要新興国では実質金利が依然として高く、金融緩和の傾向は2026年も継続し、一部の国では大幅な利下げが行われる可能性がある

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

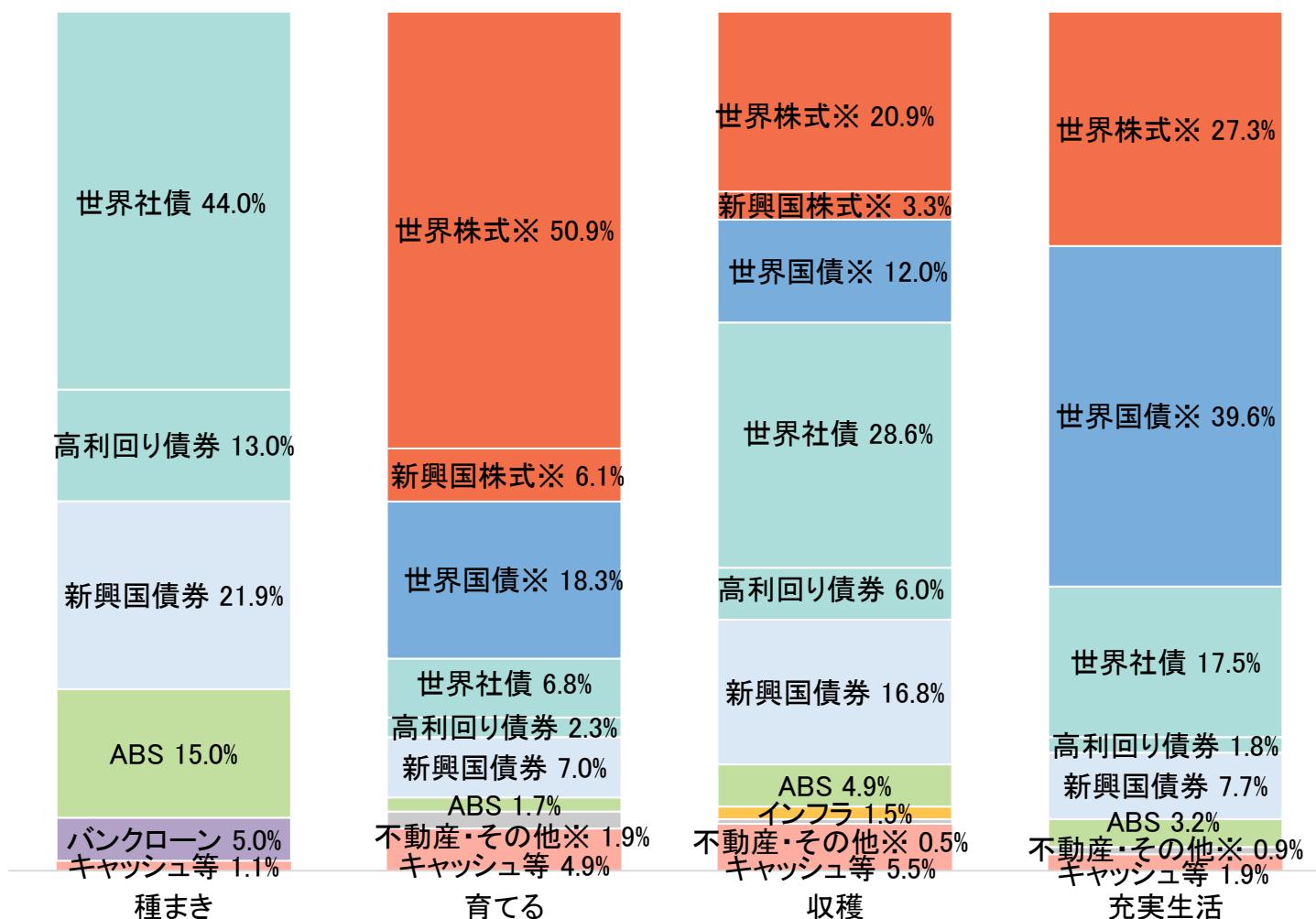
目標リスク水準(年率)

種まき	育てる	収穫	充実生活
3%~5%	8%~10%	5%~8%	6%以内
参考利回り			
種まき	育てる	収穫	充実生活*
最終利回り: 5.1%	1.9%	4.1%	3.4%
デュレーション: 4.19			

*目標分配率: 年7%程度

注) 種まきコースの最終利回り・デュレーションは投資先ファンドまたは投資先類似ファンドの最終利回り(為替ヘッジ前)・修正デュレーションを保有割合で加重平均したものです。育てる／収穫／充実生活コースの参考利回りは投資先ファンドまたは投資先類似ファンドの分配金利回りを各コースの保有割合で加重平均したものです。従って、実際のファンドの利回りとは異なります。また、作成基準日時点できりうる直近のデータを表示しております。

信託財産の構成



表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※ 世界株式は世界、米国、欧州、日本、アジア太平洋、先進国等の株式、新興国株式は新興国、中国等の株式、世界国債は世界、米国等の国債、不動産・その他は不動産、代替資産等の合計です。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】種まきコース(安定運用型)

追加型投信／内外／債券

基準価額と純資産総額の推移(設定来)



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2023年12月18日
信託期間	無期限
決算日	原則、1月、7月の各15日/年2回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第1期(24年7月16日)	0
第2期(25年1月15日)	0
第3期(25年7月15日)	0
—	—
—	—
—	—
設定来累計	0

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	10,179
設定来高値(2025年10月30日)	10,197
設定来安値(2025年4月15日)	9,725
純資産総額(億円)	2.6

基準価額は信託報酬控除後のものです。

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界国債※	0.00%	0.01%	0.01%	-0.1%	—	-0.3%
世界社債	-0.1%	0.3%	1.3%	0.7%	—	-0.3%
高利回り債券	-0.01%	0.03%	0.4%	0.5%	—	0.8%
新興国債券	0.1%	0.3%	0.6%	0.8%	—	0.8%
ABS(資産担保証券)	0.02%	0.04%	0.2%	0.5%	—	1.0%
バンクローン	0.1%	0.4%	0.8%	0.5%	—	1.5%
信託報酬	-0.1%	-0.2%	-0.5%	-0.9%	—	-1.8%
合計	-0.1%	0.8%	3.0%	2.0%	—	1.8%

上記は、税引前分配金を再投資したものとして計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。

※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

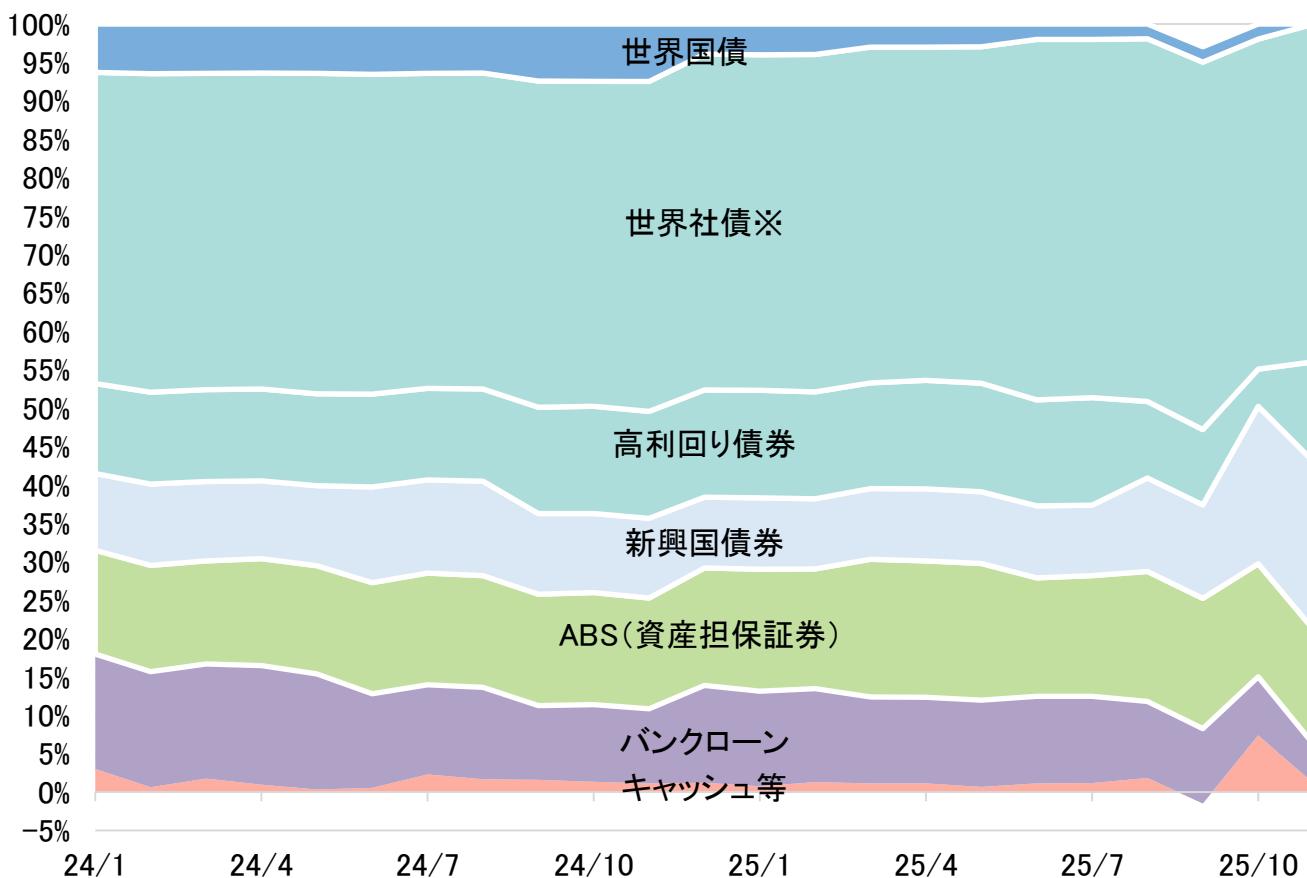
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】種まきコース(安定運用型)

追加型投信／内外／債券

信託財産構成の推移(2024年1月以降)



※については、P.3の※をご参考ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比-0.1%
- 先進国国債:当月は全て売却し、新興国債券へ資金を移動した
- 社債/高利回り債券:社債の組入比率を引き上げたほか、市場の変動が高まった際に影響を受けて短期の高利回り債券を組み入れた
- 新興国債券:新興国の多くが利下げ局面にあることや、国債の信用力の向上を背景に組入比率を引き上げた
- 変動金利債券:相対的に利回りが高いバンクローン(企業が銀行から受ける融資)とABS(資産担保証券)を組み入れ。当月はバンクローンの組入比率を引き下げた

【投資戦略のポイント】

- 慎重な姿勢を維持しつつ、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

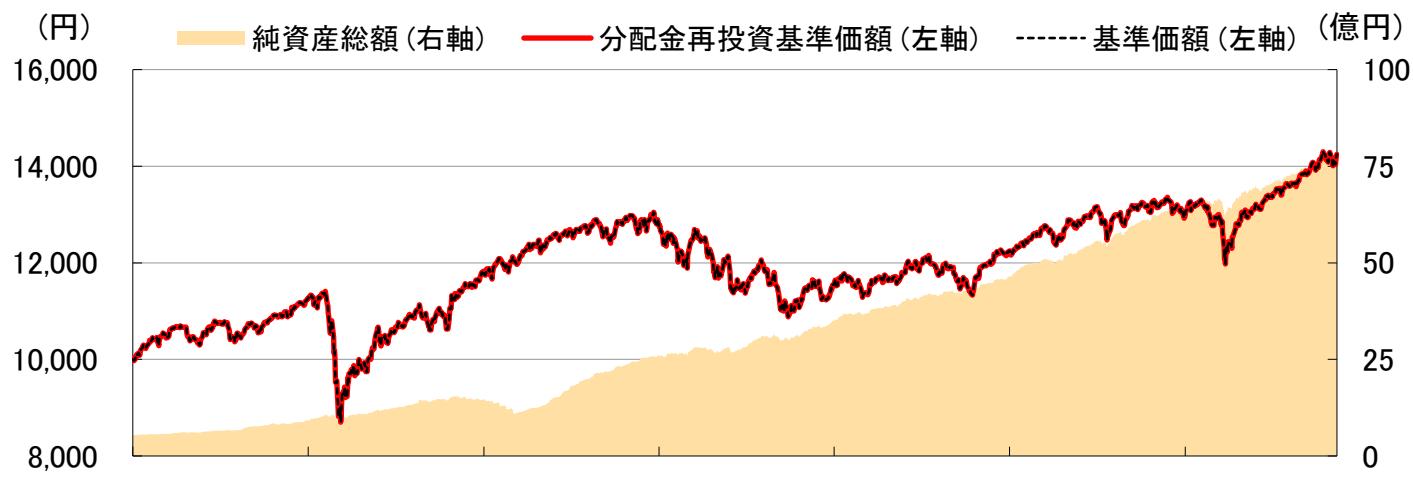
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】育てるコース(資産形成型)

追加型投信／内外／資産複合

基準価額と純資産総額の推移(設定来)



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2019年1月16日
信託期間	無期限
決算日	原則、1月、7月の各15日/年2回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第8期(23年1月16日)	0
第9期(23年7月18日)	0
第10期(24年1月15日)	0
第11期(24年7月16日)	0
第12期(25年1月15日)	0
第13期(25年7月15日)	0
設定来累計	0

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	14,251
設定来高値(2025年10月30日)	14,303
設定来安値(2020年3月24日)	8,702
純資産総額(億円)	78.0

基準価額は信託報酬控除後のものです。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界株式※	-0.2%	2.7%	6.1%	6.1%	22.9%	45.1%
新興国株式※	-0.1%	0.8%	1.4%	1.4%	2.8%	6.7%
世界国債※	0.1%	0.8%	1.1%	0.5%	-0.9%	-4.2%
世界社債	-0.03%	0.03%	0.2%	0.2%	-0.1%	0.02%
高利回り債券	-0.01%	0.01%	0.1%	0.1%	0.5%	-2.7%
新興国債券	0.1%	0.4%	0.7%	0.7%	1.5%	1.7%
ABS(資産担保証券)	0.00%	0.00%	0.02%	0.03%	0.1%	0.1%
不動産・その他※	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	1.1%	4.7%
信託報酬	-0.1%	-0.3%	-0.6%	-1.3%	-3.9%	-8.9%
合計	-0.2%	4.5%	9.1%	7.7%	24.1%	42.5%

上記は、税引前分配金を再投資したものとして計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。

※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

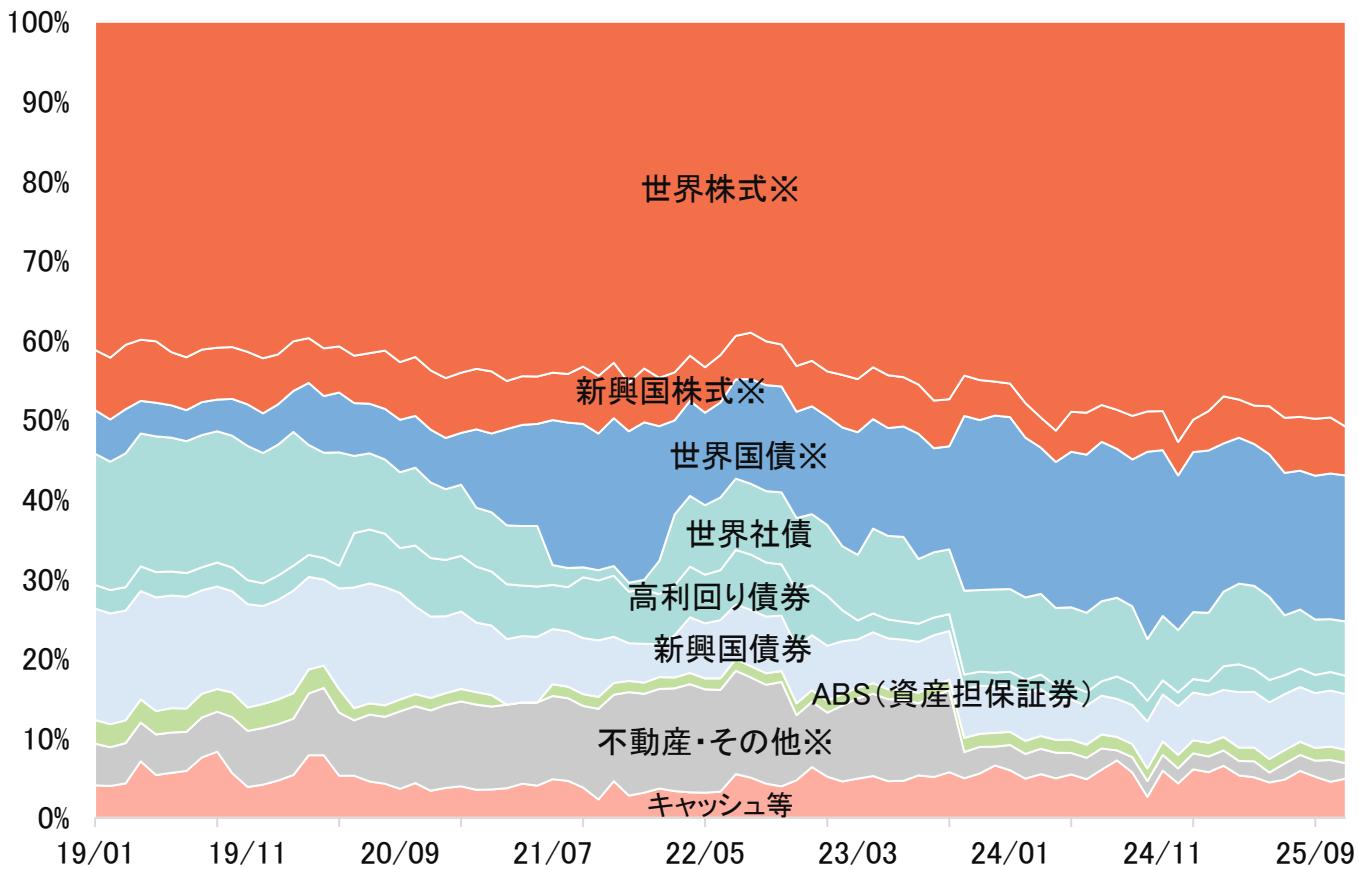
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】育てるコース(資産形成型)

追加型投信／内外／資産複合

信託財産構成の推移(設定来)



※については、P.3の※をご参考ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比-0.2%
- 株式:新興国および韓国株式については引き続き選好するも利益確定で一部売却。また当月は、米国の医薬品価格の好調な推移を受けて、米国ヘルスケアセクターを組み入れた
- 先進国国債:前月からの組入比率を維持
- 社債/高利回り債券:前月からの組入比率を維持
- 新興国債券:現地通貨建てと比較して投資妙味の劣る米ドル建ての組入比率を引き下げた一方、現地通貨建てを小幅に引き上げた。またインドルピーの比率を高め、通貨が上昇した場合の恩恵を期待してインドルピー建てインド国債を組み入れた
- その他:不動産セクターのモメンタムおよび収益性の持続的な弱さを背景に、不動産の組入比率を引き下げた

【投資戦略のポイント】

- 慎重な姿勢を維持しつつ、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

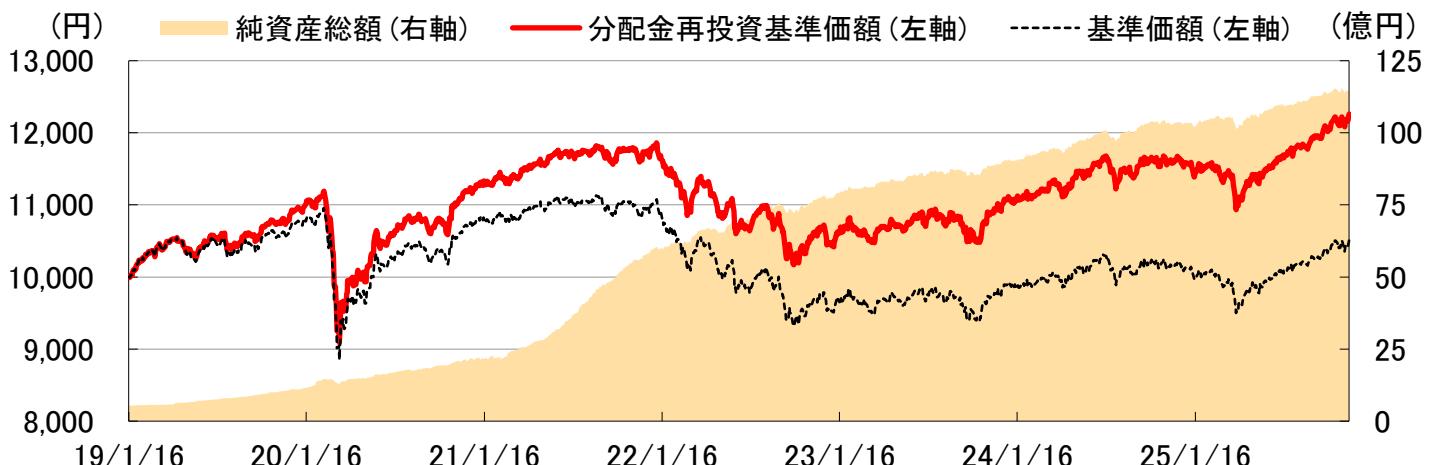
当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】

収穫コース(予想分配金提示型)

追加型投信／内外／資産複合

基準価額と純資産総額の推移(設定来)



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2019年1月16日
信託期間	無期限
決算日	原則、奇数月の15日/年6回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第36期(25年1月15日)	35
第37期(25年3月17日)	35
第38期(25年5月15日)	35
第39期(25年7月15日)	35
第40期(25年9月16日)	35
第41期(25年11月17日)	35
設定来累計	1,580

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	10,506
設定来高値(2021年9月3日)	11,131
設定来安値(2020年3月24日)	8,854
純資産総額(億円)	115.4

基準価額は信託報酬控除後のものです。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界株式※	0.3%	1.9%	3.9%	3.5%	11.5%	23.0%
新興国株式※	0.04%	0.4%	0.8%	0.8%	1.4%	1.7%
世界国債※	0.1%	0.6%	0.7%	0.2%	-0.4%	-0.8%
世界社債	-0.2%	0.1%	0.6%	0.2%	0.2%	0.2%
高利回り債券	-0.03%	0.00%	0.2%	0.2%	1.1%	-0.9%
新興国債券	0.3%	1.1%	1.9%	2.0%	4.4%	5.1%
ABS(資産担保証券)	-0.01%	-0.02%	0.01%	0.04%	0.3%	0.4%
不動産・その他※	0.03%	0.1%	0.1%	0.05%	0.6%	1.2%
インフラ	-0.02%	0.00%	0.1%	0.3%	0.3%	1.7%
信託報酬	-0.1%	-0.3%	-0.6%	-1.3%	-3.9%	-8.9%
合計	0.4%	3.8%	7.7%	5.9%	15.5%	22.6%

上記は、税引前分配金を再投資したものとして計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。

※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

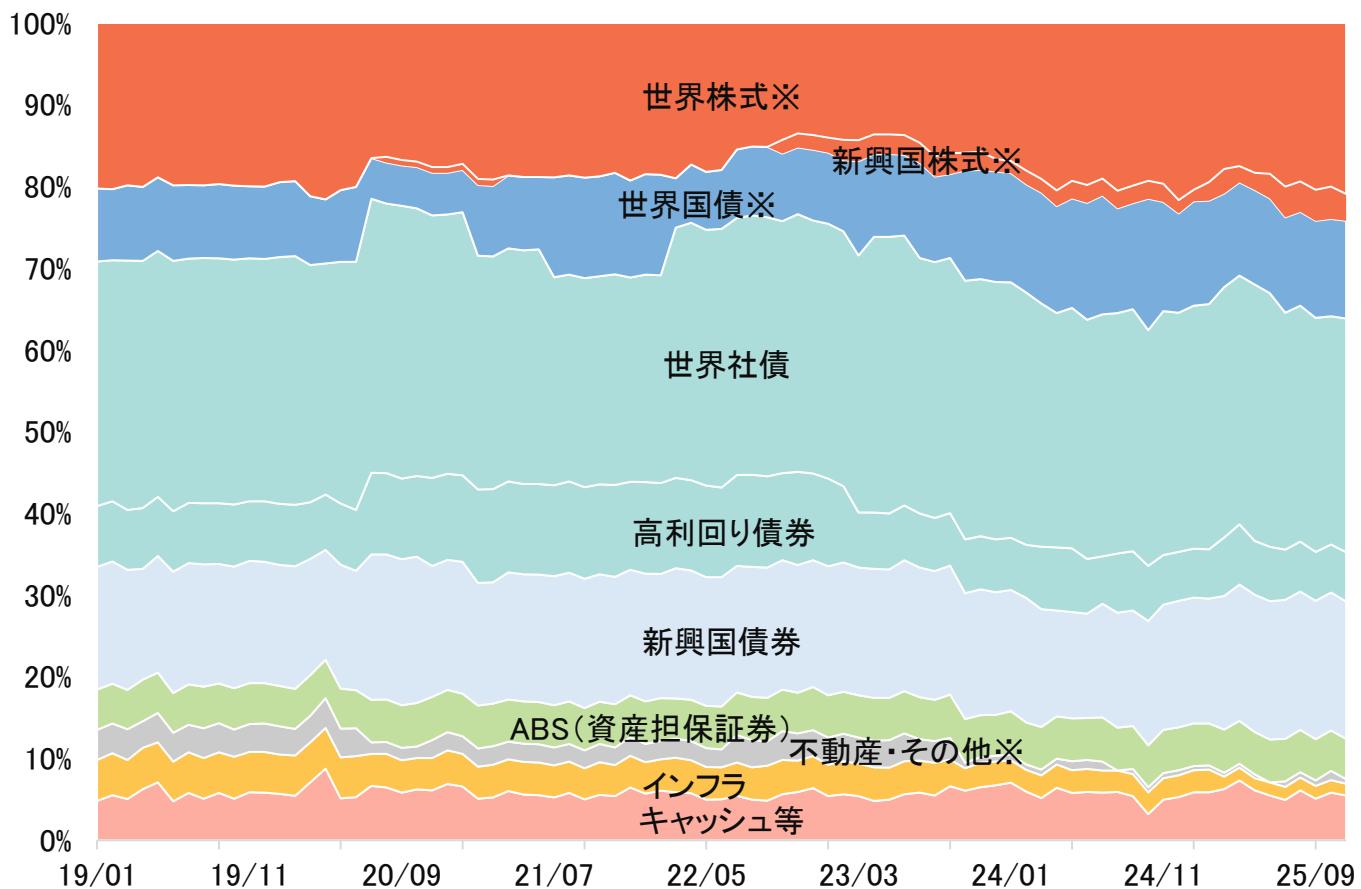
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】収穫コース(予想分配金提示型)

追加型投信／内外／資産複合

信託財産構成の推移(設定来)



※については、P.3の※をご参照ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比+0.4%
- 株式:企業収益が堅調さを維持する中、世界株式の組入比率を引き上げた。一方、新興国については引き続き選好するも利益確定で一部売却した
- 先進国国債:前月からの組入比率を維持
- 社債/高利回り債券:前月からの組入比率を維持
- 新興国債券:現地通貨建てと比較して投資妙味の劣る米ドル建ての組入比率を引き下げた一方、現地通貨建てを小幅に引き上げた。またインドルピーの比率を高め、通貨が上昇した場合の恩恵を期待してインドルピー建てインド国債を組み入れた
- その他:不動産セクターのモメンタムおよび収益性の持続的な弱さを背景に、不動産の組入比率を引き下げた

【投資戦略のポイント】

- 慎重な姿勢を維持しつつ、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

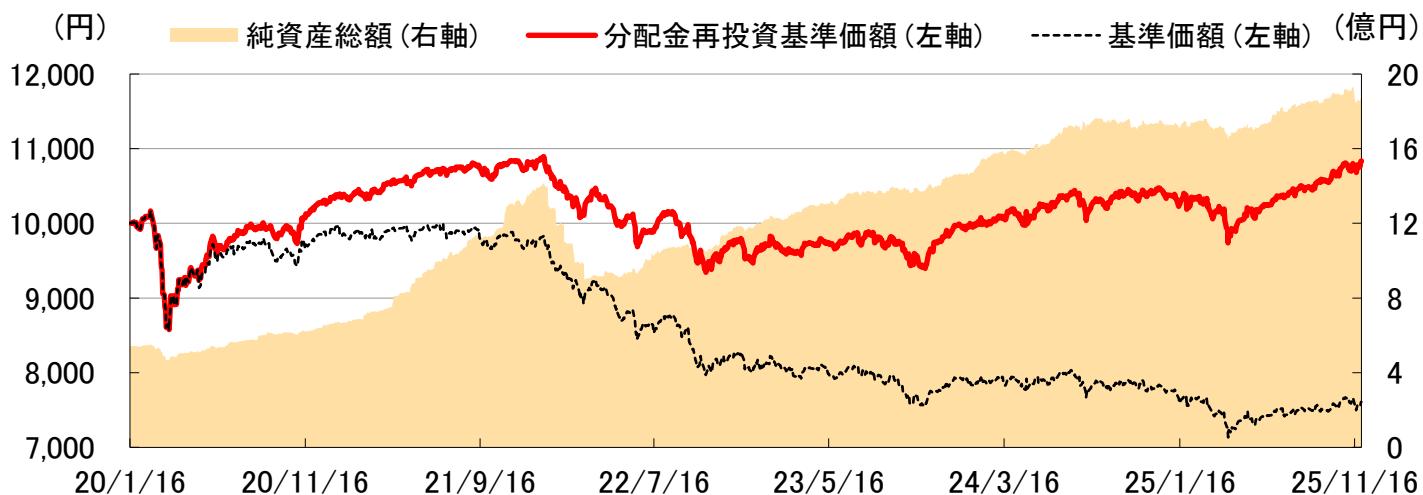
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】充実生活コース(定率払出し型)

追加型投信／内外／資産複合

基準価額と純資産総額の推移(設定来)



基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

設定日	2020年1月16日
信託期間	無期限
決算日	原則、奇数月の15日/年6回決算

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第30期(25年1月15日)	80
第31期(25年3月17日)	80
第32期(25年5月15日)	80
第33期(25年7月15日)	80
第34期(25年9月16日)	80
第35期(25年11月17日)	80
設定来累計	3,020

将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	7,608
設定来高値(2020年2月21日)	10,169
設定来安値(2025年4月10日)	7,136
純資産総額(億円)	18.7

基準価額は信託報酬控除後のものです。

期間別変動要因

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
世界株式※	0.6%	3.3%	6.3%	5.9%	15.9%	20.7%
世界国債※	-0.4%	-0.4%	-0.7%	-1.5%	-3.5%	-6.1%
世界社債	-0.1%	-0.1%	0.2%	-0.2%	-0.1%	-1.2%
高利回り債券	-0.02%	-0.01%	0.03%	0.02%	0.4%	-0.2%
新興国債券	0.3%	0.8%	1.1%	1.2%	2.2%	1.8%
ABS(資産担保証券)	-0.02%	-0.05%	-0.1%	-0.1%	0.2%	0.1%
不動産・その他※	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.4%	0.9%
信託報酬	-0.1%	-0.3%	-0.6%	-1.3%	-3.9%	-7.6%
合計	0.3%	3.4%	6.5%	4.2%	11.5%	8.4%

上記は、税引前分配金を再投資したものとして計算した期間別騰落率を、主要項目別に分解した変動の概算値です。

※については、P.3の※をご参照ください。信託報酬は、実質的な負担(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)を表示しています。

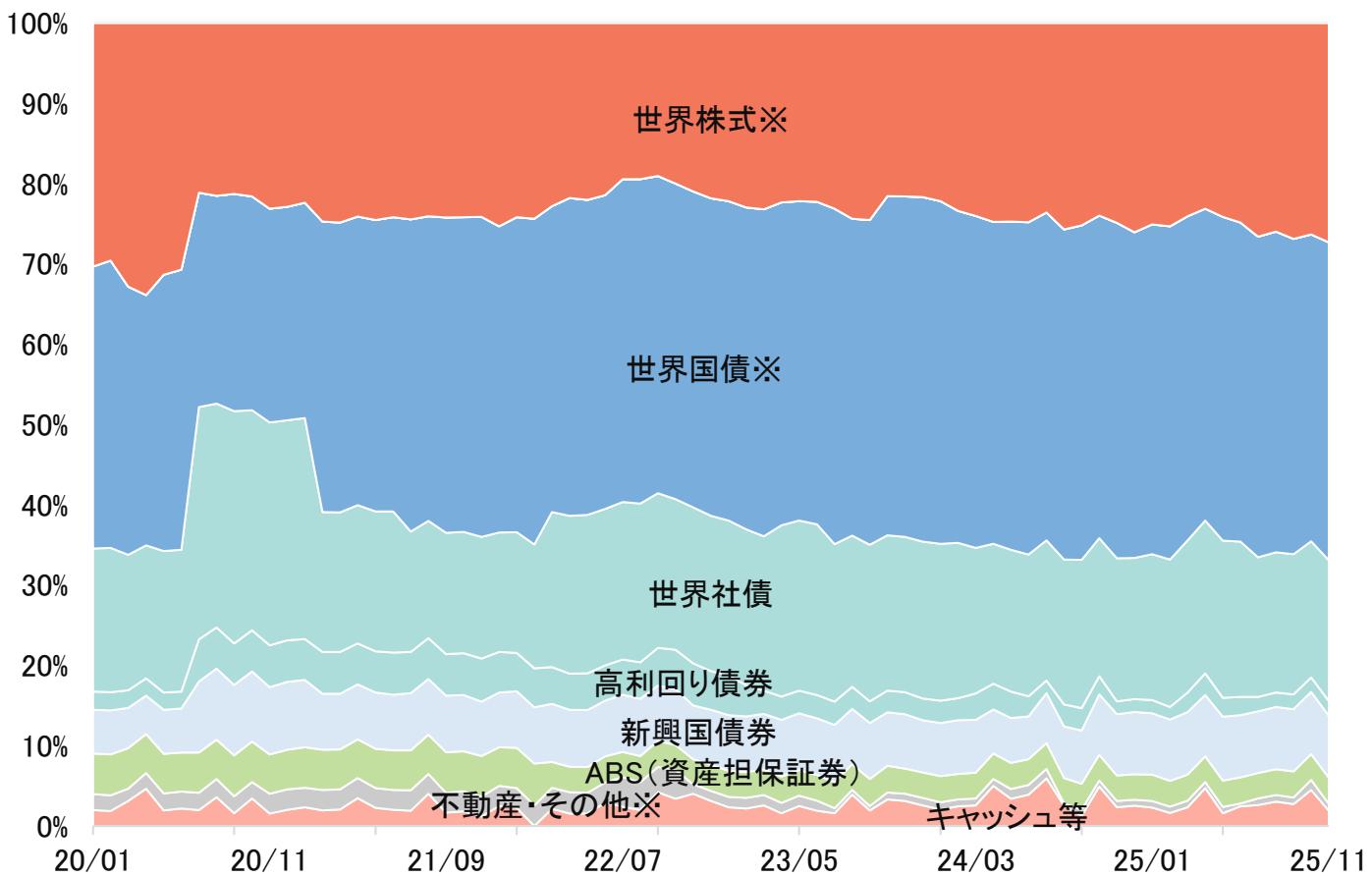
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称:人生100年時代】充実生活コース(定率払出し型)

追加型投信／内外／資産複合

信託財産構成の推移(設定来)



※については、P.3の※をご参照ください。

【運用状況】

- 当月末の基準価額は、前月末比+0.3%
- 株式:企業収益が堅調さを維持する中、世界株式の組入比率を引き上げた
- 先進国国債:当月は組入比率を引き上げた
- 社債/高利回り債券:当月は社債の組入比率を引き上げた
- 新興国債券:現地通貨建ての組入比率を小幅に引き上げる一方、現地通貨建てと比較して投資妙味の劣る米ドル建ての組入比率を引き下げた
- その他:不動産セクターのモメンタムおよび収益性の持続的な弱さを背景に、不動産の組入比率を引き下げた

【投資戦略のポイント】

- 慎重な姿勢を維持しつつ、選別的なアプローチを継続する。今後も市場環境を注視しながら、必要に応じて資産配分の見直しを行っていく方針

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

<ご参考> 投資対象ファンドの保有比率 -債券-

種類別	ファンド名	ファンド比率			
		種まき	育てる	収穫	充実生活
	キャッシュ等	1.1%	4.9%	5.5%	1.9%
債券	世界国債	HSBC グローバル・ガバメント・ボンド UCITS ETF	-	5.8%	5.6%
		Amundi グローバル物価連動国債 1-10年	-	3.8%	-
	米国国債	Amundi US トレジャリー・ボンド・ロング・ティップ	-	5.7%	4.0%
	欧州国債	iシェアーズ ユーロ建て ガバメント・ボンド・デュレーション・ターゲット20年 UCITS ETF	-	3.0%	2.3%
	世界社債	HSBC グローバル・コーポレート・ボンド UCITS ETF	38.0%	6.8%	28.6%
	欧州社債	HSBC ヨーロ・コーポレート・ボンド UCITS ETF	6.0%	-	-
	高利回り債券	HSBC GIF グローバル・ハイ・イールド・ボンド	5.0%	2.3%	6.0%
		HSBC GIF US ショートデュレーション ハイ・イールド・ボンド	8.0%	-	-
	新興国債券	HSBC GIF グローバル・エマージング・マーケット・ESG・ローカル・デット	7.9%	-	-
		HSBC GIF 現地通貨建・グローバル・エマージング・マーケット	-	5.7%	10.3%
		HSBC グローバル・エマージング・マーケット・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	14.0%	0.8%	6.1%
		L&Gインドンドルピー建てガバメント・ボンド UCITS ETF	-	0.5%	0.4%
ABS(資産担保証券)	HSBC GIF グローバル・インベストメント・グレード・セキュリタイズド・クレジット・ボンド	4.5%	1.7%	4.9%	3.2%
	HSBC GIF グローバル・セキュリタイズド・クレジット・ボンド	10.5%	-	-	-
バンクローン	Invesco シニア・ローン ETF	5.0%	-	-	-
	債券合計	98.9%	36.1%	68.3%	69.9%

注) ファンド比率は各コース内の基準日時点で保有しているクラスの比率を表示しています。表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

投資対象ファンド名に「HSBC」を含むファンドの運用は、HSBCアセットマネジメント内の運用会社が行います。

投資対象ファンド名の「GIF」とは、「グローバル・インベストメント・ファンズ」の略です。

「Amundi」は、アムンディ・グループが運用するETFブランドです。「Invesco」は、インベスコ・グループが運用するETFブランドです。「iシェアーズ」は、ブラックロック・グループが運用するETFブランドです。「Fidelity」は、フィデリティインターナショナルが運用するETFブランドです。「HICL」は、HICL Infrastructure PLC が発行する外国投資法人の証券です。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

<ご参考> 投資対象ファンドの保有比率 - 株式、その他 -

種類別	ファンド名	ファンド比率		
		育てる	収穫	充実生活
株式	HSBC GIF グローバル・エクイティ・クオリティ・インカム	-	18.9%	26.0%
	HSBC マルチファクター世界株 UCITS ETF	9.6%	-	-
	iシェアーズ Edge MSCI ワールド・クオリティ・ファクター UCITS ETF	1.8%	-	-
	HSBC GIF グローバル・インフラストラクチャー・エクイティ	2.7%	1.1%	1.3%
	HSBC アメリカン・インデックス・ファンド	24.3%	-	-
	iシェアーズ S&P 500 ヘルスケアセクター UCITS ETF	0.5%	-	-
	HSBC ヨーロピアン・インデックス・ファンド	4.6%	-	-
	HSBC FTSE 100 インデックス・ファンド	1.6%	-	-
	HSBC 日本・インデックス・ファンド	3.2%	-	-
	HSBC MSCI パシフィック(除く日本)UCITS ETF	1.4%	-	-
新興国株式	Amundi MSCI ワールド・フィナンシャルズ	1.0%	0.9%	-
	HSBC MSCI エマージング・マーケット UCITS ETF	5.6%	-	-
	Fidelity エマージング・マーケット・クオリティ・インカム UCITS ETF	-	3.3%	-
	HSBC MSCI 韓国キャップト UCITS ETF	0.5%	-	-
株式合計		57.0%	24.2%	27.3%
その他	HSBC GIF グローバル・リアルエステート・エクイティ	1.9%	0.5%	0.9%
	HICL インフラストラクチャー PLC	-	1.5%	-
その他合計		1.9%	2.0%	0.9%

P.12の注)をご参照ください。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

月次レポート

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出し型)

追加型投信／内外／資産複合

当ファンドの特色



種まきコース
(安定運用型)

インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長をめざします。



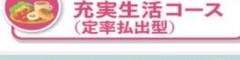
育てるコース
(資産形成型)

信託財産の中長期的な成長をめざします。



収穫コース
(予想分配金提示型)

インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長をめざします。



充実生活コース
(定率払出し型)

信託財産の安定的な成長をめざします。

世界中に幅広く分散投資を行います。



種まきコース
(安定運用型)

投資信託証券への投資を通じて、主として「先進国債券」および「新興国債券」を投資対象資産とします。



育てるコース
(資産形成型)



収穫コース
(予想分配金提示型)



充実生活コース
(定率払出し型)

投資信託証券への投資を通じて、主として「先進国株式」、「新興国株式」、「先進国債券」、「新興国債券」およびその他資産を投資対象資産とします。

投資比率は適宜見直します。

- 運用にあたっては、投資対象資産のリスクや利回りおよび市場環境を分析し、効率的に収益を獲得することをめざして、それぞれのポートフォリオを構築します。



種まきコース
(安定運用型)

保守的な運用による資産の保全を重視



育てるコース
(資産形成型)

安定性を保ちながら長期的な資産成長を重視



収穫コース
(予想分配金提示型)

利子・配当収入の安定性と元本の成長性のバランスを重視



充実生活コース
(定率払出し型)

安定的に運用しながら取り崩す

HSBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドが運用を行います。

- 運用委託契約に基づいて、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに、当ファンドの資産配分および外貨為替予約取引の運用の指図に関する権限を委託します。
*種まきコースについては、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクから投資助言を受けます。
- 運用の指図に関する権限の委託を中止または委託の内容を変更する場合があります。
- HSBCアセットマネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。

為替ヘッジを活用して為替変動の影響を軽減します。



種まきコース
(安定運用型)

原則として為替の影響を回避



収穫コース
(予想分配金提示型)

部分的に為替の影響を回避

当ファンドは世界の様々な資産に分散投資を行っており、一部為替ヘッジを行わない部分があります。

注)当ページ以降の内容は、当資料発行日時点での最新の目論見書を基準としております。
設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参考ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

月次レポート

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出し型)

追加型投信／内外／資産複合



収穫コース(予想分配金提示型)においては、想定されるポートフォリオの利回り等をもとに設定した目標分配額を委託会社のホームページでご確認いただけます。
目標分配額は定期的に見直します。

分配金額は分配方針に基づき、委託会社が決定します。したがって、実際の分配金額は目標分配額と異なる可能性があります。各期の目標分配額は、あくまでも委託会社の予想に基づく目安を示すものであり、ファンドの一定利回りを示唆・保証するものではありません。

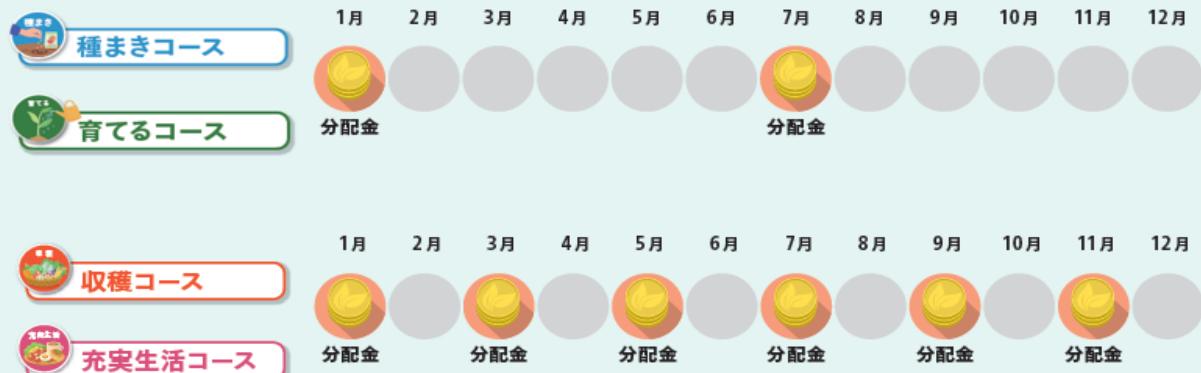


年7%の目標分配率に応じた分配(資金払出し)を行うことを目指します。

- 目標分配率とは、基準価額に対する分配の目安を示すものです。一定の収益を得ることができる運用を意味するものではなく、またその達成を示唆あるいは保証するものではありません。
- 分配金の一部または全部が投資元本の取崩しとなる場合があります。
なお、投資元本の取崩しが継続した場合、時間の経過とともに基準価額が低下し、分配金も低減していくことが想定されます。

原則として、種まきコース(安定運用型)および育てるコース(資産形成型)では年2回(毎年1月、7月の各15日。休業日の場合は翌営業日。)、収穫コース(予想分配金提示型)および充実生活コース(定率払出し型)では年6回(毎年1月、3月、5月、7月、9月、11月の各15日。休業日の場合は翌営業日。)の決算時に、分配を行います。

イメージ図



(注) 上記は、将来の分配金の金額について示唆・保証するものではなく、分配を行わない場合もあります。

充実生活コース(定率払出し型)については、基準価額(1万口当たり。支払済み分配金を含みません。)が2,000円を下回った場合には、当該日以降到来する決算期の分配を停止し、当該日の翌営業日から起算して3ヶ月以内に繰上償還します。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

＜収益分配金に関する留意事項＞

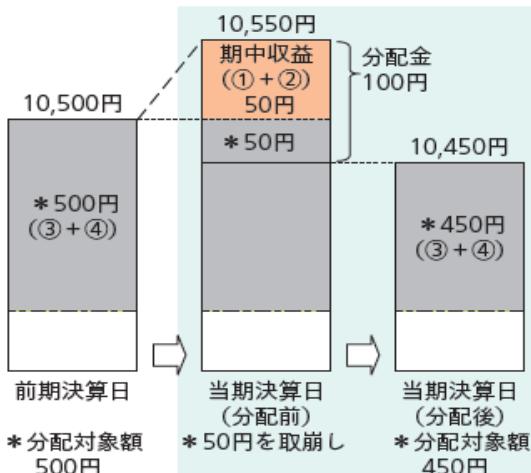
- ▶ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



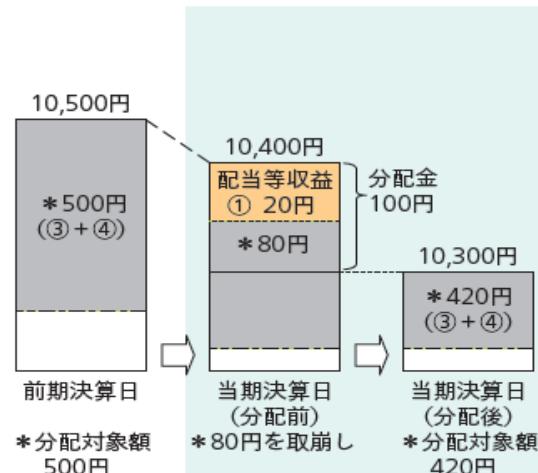
- ▶ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



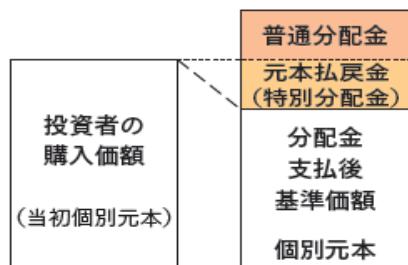
(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

- ▶ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

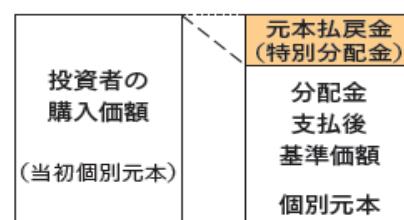
ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は、非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金：当初個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金：当初個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少(特別分配金)します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

月次レポート

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出型)

追加型投信／内外／資産複合

当ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。
金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
その他資産のリスク	不動産に関連する資産に投資する場合、市場金利の変動、景気動向等の影響を受けるリスクがあります。不動産以外のその他資産に投資する場合、当該資産の属性に応じたリスクがあります。
信用リスク	株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。債券等への投資を行う場合には、発行体の債務不履行や支払遅延等が発生する場合があります。
為替変動リスク	為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合には、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。為替ヘッジを行っていない部分の外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の為替ヘッジを行っていない通貨に対する為替レートの変動の影響を受けます。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制や税制の変更、新たな規制が設けられた場合には、基準価額が影響を受けることや投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

【留意点】

- 当資料は委託会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券(外国証券には為替リスクもあります。) に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがいまして、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果(損益) はすべて投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。また、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(クーリング・オフ) の適用はありません。
- 購入のお申込みにあたりましては、投資信託説明書(交付目論見書) および契約締結前交付書面(目論見書補完書面等) を販売会社からお受取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人 (2025年12月17日現在)

委託会社： HSBCアセットマネジメント株式会社

<照会先>  電話番号 03-3548-5690
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)  ホームページ
www.assetmanagement.hsbc.co.jp

投資顧問会社： HSBCグローバル・アセット・マネジメント(UK) リミテッド
(運用委託先)

受託会社： 農中信託銀行株式会社

販売会社： JAバンク(JA/信連/農林中金) (注)一部のJAバンクでは、お取扱いがない場合がございます。
お取扱いについては、JAバンクのホームページでご確認ください。<https://www.jabank.org/tameru/ichiran/>

販売会社は、投資信託説明書(交付目論見書) の提供場所になります。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

月次レポート

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出し型)

追加型投信／内外／資産複合

お申込みに関する要項

お申込みメモ

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して7営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、次のいずれかに該当する場合には、購入および換金の申込受付は行いません。 ・ロンドン、ニューヨーク、ルクセンブルグの証券取引所または銀行の休業日 ・ルクセンブルグのイースター・マンデーの前週の月曜日 ・クリスマス（12月25日）から4営業日※前となる日 ※ロンドンの証券取引所または銀行の営業日を指します。
購入・換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止および取消しを行なう場合があります。
信託期間	種まきコース(安定運用型) 無期限（信託設定日：2023年12月18日） 育てるコース(資産形成型)／収穫コース(予想分配金提示型) 無期限（信託設定日：2019年1月16日） 充実生活コース(定率払出し型) 無期限（信託設定日：2020年1月16日）
繰上償還	種まきコース(安定運用型)／育てるコース(資産形成型)／収穫コース(予想分配金提示型) 各ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、各ファンドの信託を終了させる場合があります。 充実生活コース(定率払出し型) 1万口当たりの基準価額（支払済み分配金を含まない）が2,000円を下回った場合には、当該日以降到来する決算期の分配を停止し、当該日の翌営業日から起算して3ヶ月以内に繰上償還します。 ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	種まきコース(安定運用型)／育てるコース(資産形成型) 毎年1月、7月の各15日（休業日の場合は翌営業日） 収穫コース(予想分配金提示型)／充実生活コース(定率払出し型) 毎年1月、3月、5月、7月、9月、11月の各15日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	種まきコース(安定運用型)／育てるコース(資産形成型) 年2回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。 収穫コース(予想分配金提示型)／充実生活コース(定率払出し型) 年6回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。 ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。 各コースは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
その他の	世界資産選抜の各コース間でスイッチングが可能です。各コースを換金した受取金額をもって別の各コースの購入の申込みを行うことができます。 販売会社によっては、一部のコースのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。 詳しくは販売会社にご確認ください。 ・基準価額（1万口当たり）は、翌日の日本経済新聞朝刊に「人生百年種ま」「人生百年育て」「人生百年収穫」「人生百年充実」の略称で掲載されます。 ・委託会社の判断により購入申込の受付を中止した場合等において、販売会社が定める定時定額による受付を継続することができます。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

月次レポート

HSBC世界資産選抜【愛称：人生100年時代】

種まきコース(安定運用型) 追加型投信／内外／債券

育てるコース(資産形成型)/収穫コース(予想分配金提示型)/充実生活コース(定率払出し型)

追加型投信／内外／資産複合

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用			
購入時手数料	購入金額に、 1.65%(税抜1.50%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 (購入時手数料は、商品内容の説明ならびに購入手続き等にかかる費用の対価として、販売会社に支払われます。)		
信託財産留保額	ありません。		
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
運用管理費用 (信託報酬)	種まきコース	育てるコース 収穫コース 充実生活コース	各ファンド(コース)とも、ファン ドの日々の純資産総額に対して信託 報酬率を乗じて得た額とします。 ファンドの信託報酬は、日々計上さ れ、ファンドの基準価額に反映され ます。なお、毎計算期末または信託 終了のとき、ファンドから支払われ ます。
	年0.803%(税抜年0.73%)以内	年1.243%(税抜年1.13%)	
(委託会社)	税抜年0.35%以内	税抜年0.55%	ファンドの運用等の対価 (運用委託先への報酬が含まれま す。)
(販売会社)	税抜年0.35%	税抜年0.55%	分配金・換金代金の支払い、運用報 告書等の送付、口座内のファンド の管理等の対価
(受託会社)	税抜年0.03%	税抜年0.03%	運用財産の管理、委託会社からの運 用指図の実行等の対価
投資対象とする 投資信託証券	投資対象とする投資信託証券 においてかかる運用管理費用 は銘柄ごとに異なり、また組 み入れる投資信託証券の銘柄 および比率等は固定されてい ないため、事前に料率、上限 額等を表示することができま せん。	年0.06%程度	投資対象とする投資信託証券の実質 投資比率を勘案した運用管理費用
実質的な負担	年0.923%(税抜年0.85%)* 程度	年1.303%(税抜年1.19%) 程度	投資対象とする投資信託証券の運用 管理費用を加味して、投資者が実質 的に負担する運用管理費用について 算出したものです。
その他の費用・ 手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 <ul style="list-style-type: none"> 有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、 信託事務処理に要する費用等 振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等(純資産総額に対し上限年0.20%(税込)として日々計上さ れ、ファンドの基準価額に反映されます。なお、種まきコース(安定運用型)／育てるコース (資産形成型)については毎計算期末または信託終了のとき、収穫コース(予想分配金提示型) ／充実生活コース(定率払出し型)については毎年1月および7月に到来する計算期末または信託終 了のとき、ファンドから支払われます。) 投資先投資信託証券における売買にかかる手数料、租税、カストディーフィー、監査報酬等 その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができま せん。 		

* 本資料作成時点のものであり、今後変更になることがあります。

ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。